

第12回 国際シニア合唱祭 ゴールデンウェーブin横浜 彩の国プラチナ混声合唱団 第1日 神奈川県知事賞受賞!

4年ぶりとなるシニアの合唱の祭典、ゴールデンウェーブin横浜が4月17日から3日間にわたりスタートしました。海外からも含め約90団体が出演する大規模な催しです。名立たる音楽家18名を講師に迎え、司会はいつもの朝岡聡さん、神奈川県下の合唱関係者がお手伝いをされています。

この合唱祭は2008年第1回以来、順調に開催されてきましたが、2020年4月に予定していた第12回はコロナ禍を受け開催直前に中止となり、6月に延期したものの最終的には中止となってしまいました。そして、今年4月、距離を空けた指定位置に立って歌えばマスクを外してよいとして開催に漕ぎつきました。但し、彩の国プラチナ混声合唱団は人数が多いため、その枠に入らずやや詰めた状態で立ち、マスク着用での演奏となりました。

彩の国プラチナ混声合唱団

埼玉県さいたま市 混声121名

指揮:小野瀬照夫 ピアノ:持田みどり

混声合唱とピアノのための「新しい歌」より

きみ歌えよ (谷川俊太郎 作詩 信長貴富 作曲)

「白いうた 青いうた」より

火の山の子守歌 (谷川 雁 作詞 新実徳英 作曲)



プラチナ混声は、1日目に出場し、栄えある神奈川県知事賞を頂きました。『おんがく広場』編集委員5名も参加しました。今回から《賞》が変わり、県知事賞、横浜市長賞、ゴールデンウェーブ賞、長寿賞、国際交流賞など7賞が贈られます。来年は、4月15-17日の予定です。距離を取れなくてもマスクなしで歌えるよう祈ります。



埼玉県久喜市出身のテノール歌手・横山慎吾さんが、久喜市の後援を得て、久喜総合文化会館主催事業“久喜ゆかり

の演奏家”と題して4月15日コンサートを開きました。

横山さんは中学生の時に地元の男声合唱団コール・グランツに入団し、おじさんたちに交じて歌いながら音楽への道を進み、東京音楽大学オペラコースを経て歌手として活躍しています。現在は、BS日テレの「BS日本・こころの歌」にFORESTAのレギュラーとして出演中です。

ピアノは同じくFORESTAの専属ピアニストである石川和男さんが受け持ち、息のあった繊細かつ迫力のある演奏を繰り広げました。第一部は「はる」「さくらさくら」「さくら横丁」「からたちの花」などの日本歌曲集、第二部はトスティの「Aprile」「Rosa」他というイタリア歌曲を中心にしたプログラムでした。

「横山さん」は中学生の頃、筆者の隣りで一緒に歌っていました。さん付けはちょっとよそよそしいので「慎ちゃん」と呼ぶほうが落ち着きます。益々のご活躍を期待しています。(RK)

誤嚥性肺炎を防ぐ

高牧康さん考案 ノドピコ体操

「のどピコ体操」は、誤嚥性肺炎防止のための、声帯のアンチエイジング法です。声楽家で、NPO法人“東京ベルズ”を主宰する高牧康さんが考案しました。

最新号のテーマは、Birthday Party〈東京ベルズ&パナソニックのコラボレーション・コンテンツ2023年春号〉で、お誕生会での食事前に歌う「Happy Birthday to You」は、飲み込みの準備体操ソングです。うまく歌うためのコツを紹介しています。

コロナもようやく収束に向かいはじめ、人々が集う機会も増えてきました。これまではマスクを着け、外出を控え、人との会話が減ったことで嚥下機能の低下が心配されるという方にお勧めです。ご覧ください。

〈会食の前に歌おう〉<https://youtu.be/AABBPJy7R0w>

〈揃えて歌おう〉https://youtu.be/quu4bWBt_7M

〈みんなで歌おう〉<https://youtu.be/AkQN06pa0zU>

〈おうちで始めよう・のどピコ体操〉

<https://ps->

hp.jpn.panasonic.com/ps/co

lumn/nodopiko_gymnastics/

[#happy_birthday](https://ps-#happy_birthday)

